

4 今後の方向について

- アンケートは現時点では実施しない。
- 今後、自治会館の内容を十分詰めて丁寧に説明していく。
- 防災倉庫設置は市へ現状を説明し一年かけて地元の合意作りをしていくことを話し、今後も借りられるように願います。
- 4月の各自治会総会には、経過と現状、今後、会館の内容を十分検討して丁寧に説明していくことを報告する。

5 ふれあい基金への提起について

来年度、ふれあい基金に検討してもらうため、4月のふれあい基金の会議に「7月に事業計画案の骨子を提出するので検討してほしい」と話しておく。

6 必要性の議論について

- ふれあい基金に話をすることについても、必要性の議論が十分ではない。誰もが納得する必要性が出ていない。使い方の資料を見ても漠然としている。ふれあいが納得する必要性を説明できるのか。一般住民のリクエストが感じられない。そこをまず詰める必要がある。
- 高齢者の相談を受ける場所として使うことができる。学童クラブが終わる4年生の放課後の利用も考えられる。
- 抽象的な使い方ではなく具体的な使い方を検討する必要がある。

※ 次回までに各チームで今日話したことについて、1回集まって議論し次回に提起をする。

次回日程 : 2月8日(金) 17時半 ~ 会場:つくし野センター